

ひとの動きの
多様さを、
音の多彩さを、
一緒に味わう
おどり × おんがくの
即興パフォーマンス公演

エッキヨー・ソッキヨー・ソーゾー

佐久間 新×片岡 祐介×ワークショップ参加者のみなさん

衣装：江渕未帆 カホン（楽器）制作：国分寺畠チーム

くしゃみのように 太鼓をたたき
げっぷのように うたって
あくびのように 踊る

2012年

この日、ダンス発生！

3/20 [火]

2:00pm-4:00pm*

会場：丹波国分寺跡

〒621-0003 亀岡市千歳町国分桜久保 25

入場無料 公演会場は屋外です。防寒対策をしてお越しください。雨天時は近くの別会場にて開催いたします。

*即興公演のため終了時間を変更することがあります。

複数事業所連携事業
シリーズ：
コミュニケーション
ワークショップ

■主催：京都府複数事業所連携事業参加事業所【かめおか作業所／第二かめおか作業所／第三かめおか作業所／デイセンターばれぼれ／圭の家／地域活動センター“圭”／太陽共同作業所／かしのき／ワークスおーい／みずのき／松花苑ホームヘルプセンター／あじさい園／城山共同作業所／障害者居宅介護センターひつじ／ワークセンターびび】

■お問い合わせ：松花苑みずのき 〒621-0007 京都府亀岡市河原林町河原尻下五丹 12

Tel: 0771-23-2101 / Fax: 0771-25-4634 / E-mail: shokaenmizunoki@gmail.com / http://syokaen.jp/



“うごく”をやってみる、“音ができる”にであってみる

南丹圏域の各所におじゃまして、体のうごきと音を通じて人と人との関係を見つめなおすコミュニケーション・ワークショップ「エッキヨー・ソッキヨー・ソーザー」。

そこでみんなでつくりあげた「おどり」と「おんがく」を、自然豊かな丹波国分寺跡にて発表します。

シナリオなし、振り付けなし、譜面なしの即興パフォーマンス公演。3月20日、丹波国分寺跡で何かが起こる。みなさんも、その現場に立ちあってみませんか？

おどり×おんがく 佐久間 新

ジャワ舞踊家。歩くこと、触れること、キンモクセイの香りから雨粒のかたちまで、日常生活の何気ない一コマまでも丁寧に味わい、生きることそのものがダンスになるということを体现しようと試みている。障がいのある人たちと継続的に関わりながらダンスを創造したり、日常にダンスを発見する参加型プログラムを実践するなど、多岐に渡る活動を展開している。

片岡 祐介

打楽器奏者／作曲家。マリンバやピアノ、各種打楽器から、パイプイス、茶碗まで、音の鳴るものなら何でも演奏する。NHK教育テレビの音楽番組「あいのて」（2006年）に“黄色のあいのてさん”として出演したほか、多くの障害者施設や高齢者施設、病院などで即興演奏をおこなっている。近年はダンサーと共に演する機会も多い。



複数事業所連携事業

複数事業所連携事業は、南丹圏域（亀岡市・南丹市・京丹波町）の福祉事業所が連携し、アート活動を通して福祉の意義や魅力を伝え、広めることを目的としています。2011年12月から2012年2月にかけて、佐久間新さん、片岡祐介さんを講師に、南丹圏域各所で全9回のワークショップをおこないました。そこで生まれた踊り手と音楽家、障がいのある人たちや福祉支援員たちの「おどり」と「おんがく」を、3月10日（日）のプレ公演「Cing Dong: エッキヨー・ソッキヨー・ソーザー」、3月20日（火）の本公演「エッキヨー・ソッキヨー・ソーザー」にて発表させていただきます。



ヴォワイアン
「エッキヨー・
ソッキヨー・
ソーザー」
に出演！?

仏語で「見る人」を意味する『ヴォワイアン像』は、現代美術作家、今井祝雄氏の作品で、像に見られる人、すなわち観客が場所や人との関わりを再発見するきっかけとなるものです。2012年3月4日、12体のヴォワイアン像が亀岡にやってきました。北町商店街にショートステイした後、丹波国分寺跡に移動し、周辺の山々、畑に咲く草花、訪れる人たちをゆっくりと眺める予定です。



■国分寺駐車場【P1】までは、一部、未舗装の農道▲を通ります。車幅の広い車、車高の低い車では脱輪の可能性があります。手前の舗装道路【P2】にお停めください。

★ヴォワイアン像設置予定地。像と共に、滋賀県大津市の成安造形大学を旅立ち、亀岡の北町商店街に至るまでの旅路で、12体のヴォワイアン像の視点から撮影された写真も展示しています。

バス情報

○亀岡駅（北口）発 <国分経由 千代川駅行き>

10:09 13:08 15:35

●国分 発 <亀岡駅行き> 16:17 18:32

<千代川駅行き> 15:43 17:42 18:58 19:47